



「楽一[®]通信」(2008年9月号)

住友化学株式会社(TEL03-5543-5783), 株式会社上野(TEL028-656-3003)

1. はじめに

「楽一」は、倒伏軽減剤入りの被覆肥料を水稻の生育に合わせて配合した究極の基肥一発肥料です。発売3年目の今年、栃木県内の現地農家様にご協力をいただいて、「楽一」の調査活動を行っております。「楽一通信8月号(Vol.2)」(穂揃い期)に引き続き、9月号は収穫期における楽一圃場の生育調査結果をお届け致します。

2. 実施日および調査圃場

- 調査日：2008年9月10日(水)
- 調査圃場：宇都宮市内の現地農家圃場。5月16日植えのコシヒカリです。
- 調査区：「楽一20S」と2種類の「他社一発肥料」と稲株の様子を比較しました。

3. 調査結果

- 楽一区の稈長は明らかに短くなり、倒伏は生じておりませんでした(写真1)。楽一区は、他社一発肥料の稲株の節間長と比較すると、すべての節間が短縮されており、特に下位節間の短縮効果が強く現れており、倒伏に強い稲姿となっていました(表1)。
- 楽一区の穂数・総粒数は多く確保できており、登熟も順調に進んでいました。稲株を比較してみると、穂数・稈長の違いがわかります(写真2)。

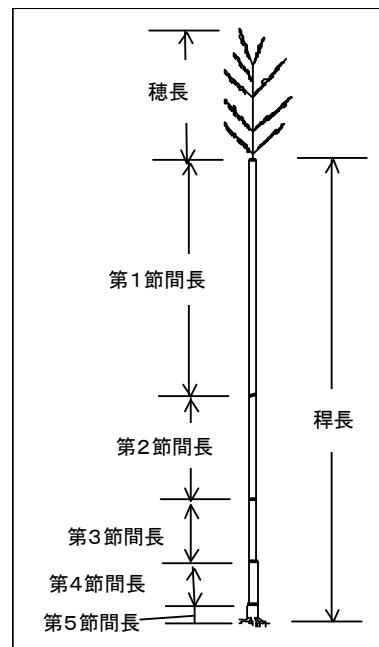


図. イネの茎(稈)の模式図

表1. 穂数・節間長調査の結果(平均値)

試験区	穂数 (本/m ²)	稈長 (cm)	節間長(cm)				
			第1節間	第2節間	第3節間	第4節間	第5節間
楽一20S	443	84.0	35.0	18.5	17.5	11.0	2.0
他社一発肥料A	367	99.0	38.0	21.5	18.5	13.0	7.5
他社一発肥料B	306	99.5	35.5	21.5	19.0	14.5	7.5



写真1. 楽一試験田の様子



写真2. 稲株の比較

(販売店) ※楽一についての販売については、弊社特約店様よりおこなっております。